

7. 災害調査

災害調査名	調査期間	調査内容	担当者
令和5年(2023年)5月5日石川県能登地方を震源とする地震による木造建築物、瓦屋根等の被災建築物調査	令和5年5月7日～5月9日 令和5年5月11日～5月12日	2023年5月5日14時42分、石川県能登地方にてマグニチュード6.5、最大震度6強の地震が発生した。国土技術政策総合研究所、建築研究所では、石川県において木造建築物と屋根瓦等を対象に、その被害の要因を考察するために必要な基礎資料の収集を目的として、被害状況と大きな地震動を記録した地震計とその設置状況、その周辺の建築物等の状況を現地調査した。	樋本敬大 山崎義弘 中島昌一 奥田泰雄 高館祐貴
令和6年(2024年)能登半島地震による鉄筋コンクリート造等建築物の被害調査	令和6年1月3日～1月4日	2024年1月1日16時10分、石川県能登半島震源とするマグニチュード7.6、最大震度7の地震が発生した。建築研究所では、石川県輪島市および七尾市における鉄筋コンクリート造等建築物の被害把握を目的として、現地被害調査を実施した。	中村聡宏 坂下雅信
令和6年(2024年)能登半島地震による建物等の火災被害調査	令和6年1月3日～4日 令和6年1月9日～11日	令和6年(2024年)能登半島地震(1月1日16時10分、M7.6)により、輪島市河井町で発生した市街地火災における焼失区域、焼け止まりの要因、火の粉の消し炭の飛散状況等について、同年1月4日および同10日に現地調査を実施した。	成瀬友宏 峯岸良和 鈴木雄太 水上点晴
令和6年(2024年)能登半島地震による木造建築物等の被害調査	令和6年1月6日～1月8日 令和6年2月3日～2月4日	2024年1月1日16時10分、石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の令和6年能登半島地震が発生した。国土技術政策総合研究所及び建築研究所は、国土交通省住宅局、石川県の要請を受け、木造住宅をはじめとする建築物の被害状況を調査した。第1次調査(1/6～8)では、石川県輪島市、珠洲市、七尾市、穴水町、能登町の被害の概要を調査し、第2次調査(2/3～4)では石川県輪島市、珠洲市、穴水町の比較的築年数の浅い建築物の被害状況、並びに2007年能登半島地震で被害を受けた建築物の被害状況を調査した。	樋本敬大 中島昌一* 山崎義弘 平野_茂* 谷口_翼 加藤遼平† 片山雄太* *: 第1次調査のみ †: 第2次調査のみ _: 客員 研究員 __: 交流 研究員
令和6年(2024年)能登半島地震による建築物の基礎・地盤被害に関する現地調査	令和6年1月9日～1月10日	令和6年(2024年)能登半島地震(1月1日16時10分、M7.6)による建築物基礎・地盤の被害のうち、特に甚大な被害のあった石川県金沢市、内灘町・かほく市および輪島市の被害の様相を把握するため、国土交通省住宅局建築指導課および参事官(建築企画担当)付ならびに石川県の要請を踏まえて、現地調査を行った。	新井 洋

災害調査名	調査期間	調査内容	担当者
令和6年(2024年)能登半島地震による建築物の津波被害及び瓦屋根の地震被害現地調査報告(速報)	令和6年1月12日～14日	本調査は令和6年(2024年)能登半島地震(1月1日16時10分、M7.6)によって発生した建築物の津波被害及び瓦屋根の地震被害について、津波による被害形態の収集と令和5年5月5日の地震(珠洲市正院で最大震度6強)で無被害であった瓦屋根の被害有無の確認を主な目的とし、今後の被害原因の考察に必要となる基礎資料を収集した。 津波被害調査では、津波による主な建築物の被害形態を調査し、調査範囲で高さ3m以上に及ぶ津波の痕跡高さを確認した。瓦屋根の地震被害調査では、令和2年に改正された告示基準と同等以上の方法である「ガイドライン工法」で施工された住宅では瓦屋根の被害は確認されなかった。	高館祐貴 奥田泰雄
令和6年(2024年)能登半島地震による石川県・富山県都市部における建築物の非構造部材等の被害調査	令和6年1月19日～1月21日	2024年1月1日16時10分、石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の令和6年能登半島地震が発生した。建築研究所では、建築物の非構造部材と鉄骨造建築物を対象に、公表資料等を用いた事前調査により石川県および富山県の都市部における被害の概要を把握するため、現地被害調査を実施した。	沖佑典 八木尚太郎 長谷川隆
令和6年(2024年)能登半島地震による石川県能登半島地方における鉄骨造建築物及び非構造部材の被害調査	令和6年2月28日～3月1日 令和6年3月26日～3月28日	2024年1月1日16時10分、石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の令和6年能登半島地震が発生した。建築研究所では、石川県能登地方において鉄骨造等建築物とそれらに設置されている非構造部材を対象に、その被害の概要及び建築物周辺の被害状況を把握するため、現地被害調査を実施した。	長谷川隆 脇山善夫 沖佑典 八木尚太郎
令和6年(2024年)能登半島地震の被害地域における臨時地震観測のための事前確認調査	令和6年3月1日 令和6年3月25日～27日	令和6年(2024年)能登半島地震(1月1日16時10分、M7.6)において、大きな振幅を持つ地震動の観測記録が得られた穴水町および輪島市中心部を対象に、臨時地震観測を行うための現地の状況確認を目的として、K-NET観測点や気象庁観測点の設置状況および観測点周辺の被害状況の調査を実施した。 また、国際地震工学研修において能登半島地震による被害内容を報告するため、現地にて被害建物の調査を行った。	中川博人 的場萌子